

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成27年8月7日

上場会社名 株式会社UBIC 上場取引所 東
 コード番号 2158 URL http://www.ubic.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)守本 正宏
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 管理本部長 (氏名)谷口 正巳 (TEL)03(5463)6344
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,726	30.9	△22	—	22	△76.8	△18	—
27年3月期第1四半期	1,318	6.0	106	43.9	98	—	82	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 144百万円 (57.2%) 27年3月期第1四半期 91百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△0.52	—
27年3月期第1四半期	2.39	2.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	7,703	5,265	65.3
27年3月期	7,641	5,220	65.4

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 5,033百万円 27年3月期 4,996百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	27.5	600	125.5	500	15.2	350	34.5	10.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	35,491,360株	27年3月期	35,491,360株
28年3月期1Q	630株	27年3月期	630株
28年3月期1Q	35,490,730株	27年3月期1Q	34,410,730株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、eディスカバリ支援業務の最大市場である米国での信頼・認知度を高めるため、様々な施策に取り組んでまいりました。今後も、新規M&Aを含めた米国でのさらなるブランドの確立と、プレゼンスを上げていくための活動に注力してまいります。

当第1四半期では、前期において実行したテックロー・ソリューションズ社の買収効果により、米国での売上が当社グループ全体の約4割を占めるに至りました。

また、当社が独自開発したLit i View®を人工知能に活用した新規事業分野への展開を進めるべく、医療機関や民間企業をサポートすることを目的とした子会社（株式会社UBIC MEDICAL）を設立しました。さらに、平行してマーケティング、知財分析、SNSモニタリング等の分野でも新たなソリューションの拡充、製品開発や、新規事業開発・販売パートナーの開拓に向けて積極的に事業展開を図っております。

当第1四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年6月30日）の連結業績は、売上高が1,726,566千円（前年同四半期期比30.9%増）、営業損失22,910千円（前年同四半期は106,471千円の営業利益）、経常利益22,904千円（前年同四半期は98,898千円の経常利益）、四半期純損失18,498千円（前年同四半期は82,348千円の四半期純利益）と、増収減益になりました。当社のeディスカバリ事業は、契約できた事業内容とその成約タイミングによって損益構造が大きく異なり、利益率も変わります。今回、増加した売上高の内容は相対的に利益率の低い事業が多くなりました。その結果、売上の増加が利益の増加につながらなかったことに加え、新規M&A検討のために先行して発生した調査費用約36,214千円の計上などにより、遺憾ながら営業損失となりました。なお、経常損益が利益となっているのは、円安の進展により外貨建資産等の換算差額が増えたことにより、為替差益36,962千円を計上したことによるものです。純損益は、法人税等40,974千円を計上したことにより、損失となりました。

各事業の概況は以下のとおりです。

① eディスカバリ事業

eディスカバリ事業につきましては、日本企業数社より大型カルテル案件を獲得したことや、テックロー・ソリューションズ社の買収効果により、売上高は1,634,263千円（前年同四半期比35.5%増）となりました。

② リーガル/コンプライアンスプロフェッショナルサービス（LCPS）事業

リーガル/コンプライアンスプロフェッショナルサービス事業につきましては、当社独自の人工知能を搭載したeメール監査ツール（Lit i View EMAIL AUDITOR）が日本の大手製造メーカー数社へ導入されたものの、フォレンジックサービスにおいて前年同四半期には大型調査案件があったため、売上高は88,665千円（前年同四半期比12.4%減）となりました。

③ その他の事業

その他の事業につきましては、テックロー・ソリューションズ社におけるソフトウェア販売の売上が加わったものの、特許サービスにおいて案件が獲得できていないことにより、売上高3,636千円（前年同四半期比68.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

総資産は、前連結会計年度末と比べて61,619千円増加し、7,703,285千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて196,725千円減少し、4,426,321千円となりました。これは主に現金及び預金の減少198,619千円、売掛金の減少98,442千円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて258,344千円増加し、3,276,963千円となりました。これは主に投資有価証券の増加214,408千円、差入保証金の増加16,199千円によるものであります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末と比べて16,970千円増加し、2,437,864千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて54,777千円増加し、1,502,556千円となりました。これは主に短期借入金の増加48,000千円、その他に含まれている未払費用の増加24,006千円及び未払消費税等の減少38,018千円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて37,807千円減少し、935,307千円となりました。これは主に長期借入金の減少113,647千円、繰延税金負債の増加70,628千円によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて44,648千円増加し、5,265,421千円となりました。これは主にその他有価証券差額金の増加145,068千円、利益剰余金の減少124,970千円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成28年3月期連結業績予想につきましては、前回公表時（平成27年5月13日）から変更はございません。

なお、平成27年7月31日付「EvD, Inc.の株式の取得（子会社化）完了に関するお知らせ」の連結業績予想に与える影響は現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

(注) 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって記載内容と異なる可能性があることを予めご承知ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第10項に規定する特定子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,726,397	2,527,777
売掛金	1,569,511	1,471,068
商品	1,407	3,306
貯蔵品	5,911	5,200
繰延税金資産	56,329	104,666
その他	288,864	340,286
貸倒引当金	△25,374	△25,984
流動資産合計	4,623,047	4,426,321
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	167,406	169,462
工具、器具及び備品(純額)	607,500	554,553
リース資産(純額)	6,210	4,806
その他(純額)	2,242	79,094
有形固定資産合計	783,359	807,916
無形固定資産		
ソフトウェア	871,134	876,876
のれん	168,977	168,250
顧客関連資産	372,823	373,309
その他	163,190	156,125
無形固定資産合計	1,576,125	1,574,561
投資その他の資産		
投資有価証券	512,322	726,730
差入保証金	130,414	146,613
繰延税金資産	11,980	12,208
その他	4,415	8,933
投資その他の資産合計	659,133	894,486
固定資産合計	3,018,618	3,276,963
資産合計	7,641,666	7,703,285

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	92,044	127,066
短期借入金	36,000	84,000
1年内返済予定の長期借入金	454,591	454,591
未払金	340,824	358,236
未払法人税等	94,085	88,650
賞与引当金	165,456	93,159
繰延税金負債	6,164	6,281
その他	258,610	290,570
流動負債合計	1,447,778	1,502,556
固定負債		
長期借入金	770,076	656,428
繰延税金負債	115,538	186,166
退職給付に係る負債	36,505	41,893
資産除去債務	43,762	43,884
その他	7,232	6,934
固定負債合計	973,114	935,307
負債合計	2,420,893	2,437,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,688,433	1,688,433
資本剰余金	1,475,893	1,475,893
利益剰余金	1,420,973	1,296,002
自己株式	△26	△26
株主資本合計	4,585,274	4,460,303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	239,649	384,717
為替換算調整勘定	171,323	188,527
その他の包括利益累計額合計	410,972	573,245
新株予約権	211,082	218,000
非支配株主持分	13,443	13,872
純資産合計	5,220,772	5,265,421
負債純資産合計	7,641,666	7,703,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,318,631	1,726,566
売上原価	639,207	1,035,113
売上総利益	679,423	691,453
販売費及び一般管理費	572,952	714,363
営業利益又は営業損失(△)	106,471	△22,910
営業外収益		
受取利息	77	86
受取配当金	9,000	11,250
為替差益	—	36,962
その他	697	2,005
営業外収益合計	9,774	50,304
営業外費用		
支払利息	1,748	1,460
為替差損	13,004	—
シンジケートローン手数料	2,592	1,620
その他	1	1,408
営業外費用合計	17,347	4,489
経常利益	98,898	22,904
税金等調整前四半期純利益	98,898	22,904
法人税等	16,322	40,974
四半期純利益又は四半期純損失(△)	82,576	△18,070
非支配株主に帰属する四半期純利益	228	428
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	82,348	△18,498

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	82,576	△18,070
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,431	145,068
為替換算調整勘定	△1,281	17,204
その他の包括利益合計	9,150	162,272
四半期包括利益	91,726	144,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	91,498	143,774
非支配株主に係る四半期包括利益	228	428

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	日本	米国	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	833,506	429,985	55,140	1,318,631	—	1,318,631
セグメント間の内部売上高 又は振替高	150,795	21,517	21,623	193,936	△193,936	—
計	984,301	451,502	76,763	1,512,567	△193,936	1,318,631
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	114,845	23,462	△31,836	106,471	—	106,471

(注) 1. 売上高の調整額は、セグメント間取引消去になります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	日本	米国	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	921,566	686,979	118,019	1,726,566	—	1,726,566
セグメント間の内部売上高 又は振替高	155,730	25,240	33,314	214,284	△214,284	—
計	1,077,296	712,220	151,334	1,940,851	△214,284	1,726,566
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	82,598	△106,445	935	△22,910	—	△22,910

(注) 1. 売上高の調整額は、セグメント間取引消去になります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(取得による企業結合)

当社は、平成27年7月31日開催の取締役会において、EvD, Inc. の全株式を取得し、子会社化することについて決議し、同日付で全株式を取得しております。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称、事業の内容、及び主な財務データ

被取得企業の名称	EvD, Inc.		
事業の内容	e ディスカバリ事業		
主な財務データ	①連結純資産の額	385,788千円	(平成26年12月31日現在)
	②連結総資産の額	1,555,558千円	(平成26年12月31日現在)
	③連結売上高	2,744,851千円	(平成26年12月31日現在)
	④連結営業利益	447,580千円	(平成26年12月31日現在)
	⑤連結税引前当期純利益	379,312千円	(平成26年12月31日現在)
	⑥連結当期純利益	273,865千円	(平成26年12月31日現在)

(2) 企業結合を行った主な理由

当社は、前連結会計年度にTLSをグループに迎え、米国の、特に東海岸での販売チャネルを一気に拡大させることに成功しました。TLSに続き、米国西海岸を本拠地とするEvD, Inc. を獲得することで、米国全体での当社のプレゼンスが向上し、Lit i Viewをより早くより広く浸透させることが期待でき、米国eディスカバリ業界で当社がシェアを拡大するための最善の策であると判断したためであります。

(3) 企業結合日

平成27年7月31日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が、現金を対価としてEvD, Inc. 及びその連結子会社1社の株式を取得したためであります。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

現金	3,658,498千円
取得原価	3,658,498千円 (注)
取得に直接要した費用は、概算で193,466千円を見込んでいます。	

(注) 取得原価には条件付取得対価を含めておりません。条件付取得対価は、被取得企業の特定の業績指標達成水準に応じて追加で支払を行う契約となっております。取得対価の追加支払が発生した場合、取得時に支払ったものとみなして取得原価を修正し、のれんの金額及びのれんの償却額を修正することとしています。

3. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(新株予約権の割当)

平成27年6月23日開催の第12回定時株主総会において決議いたしました「ストックオプションとして新株予約権を発行する件」について、平成27年7月31日開催の当社取締役会において、第12回新株予約権の割当てを行うことを決議しました。

その概略は以下のとおりです。

1. 新株予約権の発行日
平成27年8月1日
2. 新株予約権の発行数
600個（新株予約権1個につき普通株式100株）
3. 新株予約権の発行価額
金銭の払込みは要しない
4. 新株予約権の目的となる株式の種類及び数
当社普通株式 60,000株
5. 新株予約権の行使に関する払込金額
1株につき 930円
6. 新株予約権の行使期間
平成30年8月2日から平成33年8月1日
7. 新株予約権の割当対象者及び割当数
当社子会社の従業員12名に対し 600個

(資金の借入)

当社は、上記EvD, Inc. の株式の取得を目的として平成27年7月27日開催の取締役会決議に基づき、以下のとおり資金の借入を実行いたしました。

1. 株式会社三菱東京UFJ銀行との金銭消費貸借契約

(1) 借入金額	1,800,000千円
(2) 借入の用途	株式の取得
(3) 借入先	株式会社三菱東京UFJ銀行
(4) 借入実行日	平成27年7月28日
(5) 返済期限	平成28年1月29日
(6) 借入利率	基準金利+年0.20%
(7) 担保の状況	無担保
(8) 使用制限	EvD, Inc. の株式の取得及びその取得関連費用にのみ使用
2. 株式会社三井住友銀行との手形借入契約

(1) 借入金額	1,800,000千円
(2) 借入の用途	株式の取得
(3) 借入先	株式会社三井住友銀行
(4) 借入実行日	平成27年7月28日
(5) 返済期限	平成27年10月28日
(6) 借入利率	基準金利+年0.30%
(7) 担保の状況	無担保